

まらりっ!

企業元気通信

第 16 号

平成 30 年 3 月発行

庄内地域健康づくり
協議会だより

このお便りは、「庄内地域健康づくり協議会」が、従業員の皆さまの健康づくりに役立つ情報などを発信するものです。
【発行元：庄内保健所 TEL0235-66-5476】

■ 庄内地域健康づくり協議会を開催しました！

平成 30 年 3 月 15 日に庄内地域健康づくり協議会を開催いたしました。

今回は、講演会と情報交換・情報提供の 2 部構成で行い、前半の講演会では、医療法人秀栄会 中村内科胃腸科医院院長の中村秀幸先生をお迎えし『大腸がん検診 精密検査受診率向上に向けて』と題して御講演いただきました。



<講師の中村秀幸先生>

☆講演の POINT ☆

- ◆ お酒と肥満が大腸がんの要因です。赤肉や加工肉も要因と言われています。
- ◆ 大腸がんは比較的進展が遅く、進行がんになるまでは 3～4 年かかります。(例外あり)
- ◆ Stage 0 の大腸がんでは内視鏡治療で完治します。リンパ節転移がなければ (Stage 0～2) 8 割以上の 5 年生存率です。
- ◆ 大腸がんの精密検査では、大腸内視鏡検査を行いますが、カプセル内視鏡検査や腹部 CT を利用した大腸検査も徐々に利用され始めています。
- ◆ H24～28 年の庄内健康管理センターにおける、大腸がん検診の受診結果より、働き盛りの 50～60 歳代の男性の精密検査受診率が低いという結果が出ています。
- ◆ 精密検査受診率を向上させるためには、がん検診の結果が送付された後、早期にダイレクトメールや電話など個人への直接アプローチが有効です。
- ◆ はたらき盛りのがん死ゼロをめざし、健診機関と連携し、精密検査受診者の把握、直接の声掛けをお願いします。
- ◆ 多くの事業所は小規模で、産業医は不在です。事業所の健診担当者や社長の声掛けが大きな力になります。



＜協議会の様子＞

後半の情報交換・情報提供では、関係機関の皆さまが日頃取り組まれている、がん検診受診率向上に向けた取組と、今後の課題について情報提供していただきました。

また、山形県がん総合相談支援センター庄内支所 主任保健師の堀米麻美氏より、H29年に開設されました山形県がん総合相談支援センター、山形県がん総合相談支援センター庄内支所の取組みについて御紹介いただきました。

山形県がん総合相談支援センター



「やまがた健康推進機構」の山形検診センターと庄内検診センター内に、がんに関する無料の相談窓口を開設しました。

- がんに関する情報を提供します
- 問題や悩みに対する解決の糸口を一緒に探していきます
- 相談者それぞれにあったサポートをします

お電話でのご相談は

がん総合相談支援センター直通

☎0800-800-8230

(フリーアクセス)

週5日(月～金) 10時～16時

がん総合相談支援センター庄内支所

☎0800-800-8618

(フリーアクセス)

週5日(月～金) 13時～16時

窓口でのご相談は

- がん総合相談支援センター
(山形検診センター内)

週5日(月～金) 10時～16時

- がん総合相談支援センター庄内支所
(庄内検診センター内)

週5日(月～金) 13時～16時

発行元
お問合せ

庄内地域健康づくり協議会事務局(庄内保健所保健企画課)

〒997-1392 三川町大字横山字袖東19-1

電話: 0235-66-5476、FAX: 0235-66-4935



庄内41℃ふるプロジェクト